



大島事業所トピック No. 403

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和3年3月29日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 17

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和3年4～7月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は大蛇行が継続し、概ね A 型基調で推移する

令和3年3月29日に令和3年4～7月の海況予報が水産研究・教育機構より発表されましたので、お知らせします。

海況の現況と経過

【現況】

黒潮は、平成29年の8月以降、3年7ヶ月大蛇行が続いています。3月23日現在、黒潮は室戸岬沖から大きく離岸し、遠州灘沖で30°30'N付近まで南下した後、鳥島と青ヶ島の間を通過し、伊豆諸島の東側を北上した後、房総沖を流れています(図1)。

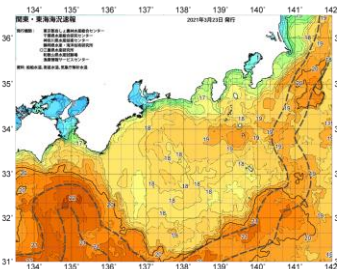


図1 関東・東海海況速報(令和3年3月23日)

【経過】

1月初めに暖水を遠州灘沖で分離し、黒潮は八丈島の東側～三宅島の東沖を北上し、房総半島沖を北東に流去しました(図2)。中旬には八丈島の西沖～房総沖を北東に通過する流路となりましたが、次第に房総半島沖で冷水域が発達し、遠州灘沖と房総半島沖の冷水を迂回するW字状の流路となりました(図3)。

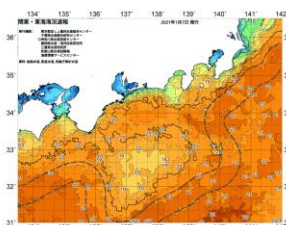


図2 令和3年1月7日

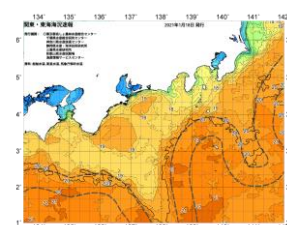


図3 令和3年1月18日

2月中旬、黒潮は青ヶ島付近から大王崎沖に接近した後、東南東に向きを変えて御蔵島付近を通過しました(図4)。3月初めにS字状となっていた暖水を遠州灘沖で分離し、3月中旬には伊豆諸島の東沖を北上する流路となりました。

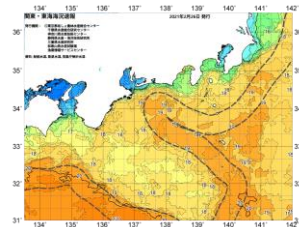


図4 令和3年2月26日

海況予測(令和3年4～7月)

令和3年4～7月は大蛇行が継続し、概ねA型流路で推移します。伊豆諸島では概ね西側を北上しますが、一時的に東側を北上することがあります。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域の沿岸水温は、蛇行北上部が伊豆諸島の概ね西側を北上することから伊豆諸島北部全体に暖水が波及し、高め傾向となることが推測されます。

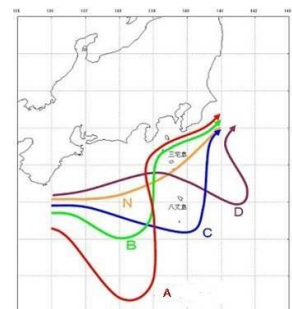


図5 黒潮流路の代表的なパターン
A型: 32°N以南まで蛇行(海上保安庁HPより)